

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
あだち若者サポートテラス 運營業務委託	若者の総合相談窓口「あだち若者サポートテラス（SODA）」にて、学校や仕事の悩み、メンタルヘルスの不調を抱えている若者に対して、精神科医や精神保健福祉士などの専門スタッフが早期に介入し、相談・支援を行いました。 利用者数 107人（新規相談者）
足立ミライゼミ事業	成績上位であるものの家庭の事情などにより塾などに行けない高校1年生及び2年生を対象に、難関大学合格を目指す無料学習塾を実施しました。 参加人数 1年生 26人、2年生 32人
あだち子どもの未来応援活動助成金	あだち子どもの未来応援基金を活用し、学習支援、居場所、経験・体験、子ども食堂など子どもの健やかな成長を支援する活動団体及びフードパントリー活動団体を支援するため、あだち子どもの未来応援活動助成金の交付を決定しました。 1 子どもの未来応援活動団体支援事業補助金 8事業（7団体） 2 フードパントリー運営団体支援事業補助金 2事業（2団体）
人権啓発普及事業（拉致問題啓発事業）	区民等を対象に、拉致問題啓発の写真展及び講演会・コンサートを実施しました。 1 写真展 （1）参加者 約11,000人 （2）日程 令和6年9月3日～8日 2 講演会・コンサート （1）参加者 573人 （2）日程 令和6年11月2日
子育てサロン事業	1 3月27日に子育てサロン上沼田で親子ふれあいイベントを実施し、8組16人の参加がありました。 2 0歳児とその保護者を対象としたイベント（ベビーマッサージ、ハイハイ競争、育児講座等）を50回実施し、350組746人の参加がありました。

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
文化・読書・スポーツ活動 協創推進事業 【3分野連携】	【分野連携】 3分野連携事業 主に20～40歳代の子育て世代の父親、母親を対象に、「読書×スポーツ」「読書×文化」「文化×スポーツ」などの分野を連携した取り組みにより、それぞれの施設利用者が異なる分野へと関心・行動を広げる働きかけを実施しました。 1 実施内容 おはなし会でのヨガ体験、図書館入口前でのカルチャー体験や講座でのブックトークなど 2 実施期間 令和6年8月～12月（一部講座は期間外にも実施） 3 実施場所 15か所（生涯学習センター、地域学習センター13か所、江南コミュニティ図書館） 4 実施回数 延べ1,044回 5 参加者数 延べ11,773人
運動・スポーツ推進事業	【スポーツ分野】 1 パラスポーツ体験会・教室 障がいの有無に関わらず誰でも参加できるパラスポーツ体験会や障がいのある方向けの運動・スポーツ教室を、スペシャルクライフコート等で実施しました。 （1）実施回数 34回 （2）体験人数 1,037人（うち障がい者486人） 2 ボッチャひろば 初級パラスポーツ指導員養成講習会受講者の運営による、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるパラスポーツ「ボッチャ」のイベントを4月より月1回、実施しました。 参加人数 177人（うち障がい者73人） 3 ウォーキングチャレンジ 開催期間（10月25日～11月30日）の中の任意の1週間をチャレンジ期間とし、1週間の歩数を計測し区に報告することで、自身の日常の運動状況を把握し、その後の運動の継続を促すことを目的として実施しました。 参加人数 1,194人
パラスポーツ推進事業 【障がい者のスポーツ活動 助成制度】	障がい者の運動・スポーツ機会の拡大と活動の継続化を目的に、運動・スポーツ活動にかかる経費を助成しました。 1 交付決定件数 90件 2 交付決定金額 782,600円
パラスポーツ推進事業 【学校訪問型パラスポーツ 体験教室】	子どもの頃からパラスポーツを通じた障がい者理解を広げていくため、小学校においてパラスポーツ体験教室を実施しました。 1 実施校数 39校 2 体験人数 延べ3,214人

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
パラスポーツ推進事業 【障がい者スポーツの場や 機会の創出】	障がいのある方を対象に、障がいの状況に合わせて支援方法・使用機器の工夫が可能なライフル射撃の体験会・教室を実施しました。 ライフル体験会 1 実施日 1月26日 2 参加者数 16人
パラスポーツ推進事業 【パラスポーツ推進協議 会】	スポーツを通じた共生社会の実現を目的として、パラスポーツの推進について審議を実施しました。 実施日 12月17日、3月28日
パラスポーツ推進事業 【オランダパラスポーツ専 門家との連携事業】	スポーツを通じた共生社会構築のため、オランダパラスポーツ専門家に区のパラスポーツ事業に参加していただき、アドバイスを頂戴しました。 1 実施期間 3月18日～19日 2 アドバイスをいただいた主な事業 パラスポーツミーティング
読書活動推進事業	【読書分野】 1 電子図書館事業 (1) 図書館以外の身近な場所でも本に触れられるサービスを実施しました。 (2) 貸出冊数 12,778回(10月から3月) 2 あだちはじめてえほん事業 子どもの読書習慣の定着、将来の社会性と学力向上に貢献するため、乳幼児健診の機会を捉え絵本を配付し、親子がふれあうことの大切さと絵本を読む楽しさを伝えました。 (1) 3～4か月児健診時：健診受診時に絵本を1冊配付 配付冊数 2,090冊(10月から3月) (2) 1歳6か月児健診時：健診通知に引換券を同封し区立図書館と子育てサロン・児童館・保健センター(中央・東部)で絵本と引換え 引換冊数 1,606冊(10月から3月) 3 調べ学習用図書の配送 (1) 区内小・中学校へ調べ学習用図書の配送サービスを実施しました。 (2) 配送回数(10月から3月) ア 小学校 23校 125回 5,088冊 イ 中学校 8校 26回 856冊 4 「りんごの棚」関連図書の購入 やさしい言葉でわかりやすく書かれた図書などを集めた「りんごの棚」に配架するための図書を購入し、読書バリアフリーに向けた取り組みを推進しました。 購入図書(冊数) 大活字図書 (179冊) 布絵本 (15冊) 5 「足立 ゆかりの人と作品」の新設 区への愛着の形成や本に親しむきっかけづくりとするため、令和6年11月から足立区にゆかりのある作品を集めて利用者にわかりやすく展示する「足立 ゆかりの人と作品」のコーナーを中央図書館に設置しました。 購入図書(冊数) 407冊

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
出産費助成事業	令和6年4月以降に出産した方を対象に、出産費用の総額と出産育児一時金など（約50万円）の差額分に対し、子ども1人につき10万円を上限として助成しました。 【支給実績】（10月～3月） 1 支給件数 1,267件 2 助成金額 115,300,803円（1件あたりの平均支給額91,003円）
あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト（ASMAP）の推進事業（妊産婦支援事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、3～4か月児健診事業）	保健師等による妊婦全数面接をはじめ、産後の赤ちゃん訪問、3～4か月児健診、1歳児アンケート、産後ケア等により、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援を実施しました。 さらに、特に支援が必要な妊産婦や家庭には、個別訪問などのその人に寄り添った適切なケアを行いました。 令和6年度下半期からの新規事業として、東京都内助産所で妊婦健康診査受診票が利用できるようになりました。原則最大7回まで利用可能です。 1 スマイルママ面接（妊婦全数面接） 面接実施及びこども商品券配付人数 2,333人 2 特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、 保健師が訪問した人数 215人 3 「こんにちは赤ちゃん訪問」訪問実施人数 延べ 2,149人 4 ファーストバースデーサポート（1歳児アンケート） こども商品券配付人数 2,016人 5 デイサービス型産後ケア利用人数 延べ 184人 6 産後ケア利用人数 260人 7 低所得妊婦に対する初回産科受診料助成件数 26件
予防接種事業 （小児インフルエンザ予防接種補助事業）	子どもたちを感染症から守り、健やかな育ちを支える役割に加え、「子育て支援策」の観点から接種費用の一部を補助しました。 1 実施期間 令和6年10月1日～令和7年1月31日 2 接種件数 53,829件
ユニバーサルデザイン推進事業	1 「足立区ユニバーサルデザイン推進計画 中間検証・後期実施計画」に基づき、令和5年度に実施した個別施策について、自己評価及び評価部会による委員評価を行いました。 2 令和6年度も各担当部署で上記計画の年度別計画に基づき、個別施策を実施しました。
教育政策管理事務 【小学校図書館支援員の派遣】	民間事業者の専門的なノウハウを活用し、学校図書館の環境整備、読書活動の推進など、教員と連携しながら、学校図書館の活用充実に向けた支援を行いました。令和6年度は22校の小学校を対象に派遣日数を年間90日から年間180日に拡充し、令和5年度拡充した学校と合わせて全校の2/3程度の配置日数拡充を完了しました。 1 実施校 小学校全67校 2 令和6年度派遣日数拡充校 22校（令和5年度と合わせた拡充完了校45校） 3 拡充内容 年間90日（概ね週2日）→年間180日（概ね週4日）

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
教育政策管理事務 【学校司書の配置】	中学校全校の図書館に学校司書を1人配置し、図書の整理をはじめ、学校図書館だよりの発行、調べ学習のサポートなどにより、生徒の学習や読書活動の充実に向けた環境づくりに取り組みました。あわせて、司書としての専門性を高めるため、学校図書館スーパーバイザー及び学校巡回司書による全校への巡回指導や学校司書地区別連絡会を実施しました。 1 学校司書 35人（中学校35校に配置） 2 学校司書地区別連絡会 4地区で各3回、延べ12回実施
学力向上対策推進事業 【多層指導モデル（MIM）】	学習の基礎となる「流暢な読み」の獲得を目指し、全区立小学校1年生各クラスの学習や活動において、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援を行うとともに、教員を対象にMIM研修会を1回実施しました。 1 参加者 第3回79人・第4回講師体調不良のため中止 2 実施方法 集合型
学力向上対策推進事業 【そだち指導員配置】	小学校全校に指導員を配置し、3・4年生を主な対象として別教室で個別指導（国語・算数）を行い、つまずきの早期解消を図りました。 1 令和6年度 そだち指導員 小学校 69人 2 令和6年度 そだち指導を卒業した累計児童数 2,479人
学力向上対策推進事業 【A I ドリル】	A I 機能による個別最適な学びを通して、児童・生徒一人ひとりのつまずきを効果的に解消し、基礎学力の定着を図りました。 1 対象 小学1年生～中学3年生 2 1人あたり平均解答数 1956問 （10～3月合計）
学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】	家庭の事情などにより塾等の学習機会が少ないが、成績上位で学習意欲が高く、将来の夢の実現に向けて難関高校等への進学を目指す中学3年生を対象に、民間教育事業者を活用して、難関高校等受験対策講座を実施しました。 1 参加生徒数 91人 2 定期講座（土曜日実施） 18回を予定通り実施 3 集中講座（冬季休業期間） 5回を予定通り実施
学力向上対策推進事業 【学力定着指導員配置】	小・中学校全102校に対して、学校経営や児童・生徒の学力向上等教育政策課題の解決に向けた取り組みに関して指導、助言を行いました。 学力定着指導員 9人（6年度末時点）

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
学力向上対策推進事業 【教科指導専門員配置】	児童・生徒の確かな学力の定着に不可欠である教員の指導力向上を目的として、経験豊富で教科指導に秀でた専門員が小・中学校全102校を巡回し、指導・助言を行いました。 教科指導専門員 小学校 41人 中学校 26人（6年度末時点）
学力向上対策推進事業 【小中連携事業】	小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各中学校区を単位とした連携校が講師を招聘した研修を行いました。 実施校 全小・中学校 1 外部講師招聘校数 19校（102校中） 2 外部講師招聘グループ数 14グループ（35グループ中） 3 外部講師招聘活動延べ回数 39回
学力向上対策推進事業 【英語チャレンジ講座】	中学1年生前期で英語への苦手意識が生じ始めた生徒のつまずきと苦手意識の早期解消を目的として、民間教育事業者を活用した、日本人・外国人講師による補習を行いました。 1 参加登録者 458人 2 全6回（全ての回で日本人講師とALTを配置） 1回：40分×2コマ実施 3 実施校数 中学校全35校
学力向上対策推進事業 【英語マスター講座】	一定レベル以上の英語力があり、かつ英語を学ぶことへの強い興味・関心と、自らの英語力向上への高い意欲を有する中学生を対象に、オンライン英会話を活用して英語4技能5領域（「聞くこと・読むこと・話すこと[やりとり]」[発表]・書くこと」）を伸ばすための委託事業を実施しました。 また、講座終了後には力試しを目的として福島県のブリティッシュヒルズで2泊3日の国内プチ留学体験を実施しました。 1 講座参加生徒 117人 2 火・水・木・金曜日の4コースを設定 3 各コース 年間30回実施 4 国内プチ留学体験参加生徒 103人
学力向上対策推進事業 【英語4技能調査実施】	学習指導要領において、バランスよく育成することが求められる英語4技能（聞くこと・読むこと・話すこと・書くこと）を適切に評価するために英語4技能調査（GTEC）を実施し、事後の結果報告会（オンデマンド）を通して英語力向上に向けた授業改善に役立てました。 1 実施校 中学校全35校 2 受検者 中学2年生3,762人 3 実施時期 令和7年1月16日
学力向上対策推進事業 【英語教材作成支援システム】	教員が質の高い教材を効率的に作成できるように、NHK「基礎英語」「ラジオ英会話」で使用された対話文や音声を利用して教材を作成するシステムを導入し、授業等で活用しました。 実施校 中学校全35校

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
学力向上対策推進事業 【大学連携事業】	教員の指導力向上および児童・生徒の英語力向上とその英語力の発揮に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。 1 大学教授による中学校授業改善支援（公開研究授業） （1）実施日 10月25日、11月19日、12月19日、1月27日、2月27日 （2）参加教員 22人 2 大学教授による小学校若手教員の授業研究会における指導・講評 （1）実施日 12月26日、12月27日 （2）参加者 16人 3 大学教授による区民対象英会話講座【第2クール】 （1）実施日 9月29日、10月20日、11月10日、11月24日、12月8日 （2）受講者 31人、ボランティア学生 延べ13人 4 留学生が中学校を訪問し、中学生と交流する交流学習事業の実施 （1）実施校 3校（谷中中・花畑中・栗島中） （2）実施日 10月16日、12月13日、1月31日 （3）参加者 生徒327人、留学生延べ35人 5 小学生が大学を訪問し留学生たちと交流する明海大学あけみ英語村 （1）実施校 千寿双葉小、中川東小（計2校） （2）参加者 - ア 千寿双葉小 第5学年 児童81人、留学生17人、教職学生31人 - イ 中川東小 第6学年 児童47人、留学生12人、教職学生27人 6 日本語指導のための教員研修 （1）実施日 11月22日 （2）参加者 9人 7 英語マスター講座修了生を対象としたスピーチ・プレゼンテーションコンテスト - 参加者 6人
スクール・ロイヤー制度 【学校の指導事務】	小・中学校で対応困難な案件が増加している現状を鑑み、学校管理職や担任等が弁護士に直接相談できる形式の「学校事例検討会」を、原則として毎月3回、1回最大4コマ実施し、法的な見地から学校の抱える課題の解決を支援しました。 相談件数 52件（6年度末時点）
不登校未然防止事業 【学校教育充実事務】	不登校を未然に防ぐために、生徒が落ち着いた空間で学習・生活できるようSSR（スモールステップルーム）を中学校3校に設置し、支援員が生徒の学習支援、相談等にあたりました。SSRは令和6年度末時点で中学校4校で運営しています。
発達障がい児支援事業 【発達支援事業】	発達に心配のある児童の保護者や保育者に対して、特性に応じた対応の助言に努めました。 1 相談しやすい窓口 （1）相談受理件数 816件 （2）保健センターの子ども相談で面談した件数 677件 2 保育所等への専門職派遣回数 （1）発達支援児対象の巡回相談 161回 （2）保育所等からの依頼に基づく専門職派遣 173回

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
発達障がい児支援事業 【医療的ケア児支援】	医療的ケア児支援において、試行実施を経て、区立小学校で2方式による本格的な支援を開始し、区立保育園からの切れ目ない支援の継続を実現しました。 1 区立保育園 5園 2名 2 区立小学校 6校 6名 （1）常駐方式1校（認定特定行為業務従事者が校内常駐） （2）訪問看護事業者委託方式5校（訪問看護事業者に委託し学校へ巡回訪問） （6年度末時点）
教育相談事業 【登校サポーター派遣事業】	各小中学校における不登校児童・生徒への取り組みを強化するため、登校サポーターを派遣し、家庭へのお迎えや学校での別室登校の支援を行いました。 1 登校サポーター（下半期新規） 17人 2 対象児童・生徒（下半期新規） お迎え支援 26人 別室登校支援 221人
教育相談事業 【家庭学習支援事業】	家庭学習支援事業の対象者を中学生にも拡大し、不登校児童・生徒の家庭において、寄り添った学習支援を行いました。 1 小学生利用（下半期新規） 9人 2 中学生利用（下半期新規） 11人
中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業	物価高騰による修学旅行の費用増に対応するため、就学援助の修学旅行単価を増額しました（60,910円→67,215円）。 支給人数 1,237人 ※6年度末時点

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
育英資金事業	1 育英資金緊急対策（新型コロナウイルス感染症関連等）で「返済猶予」を実施しました。 ※募集期間：4月1日～12月15日 返済猶予：4人（延べ68人） 2 奨学金返済支援助成（令和6年度分）の募集を行い、利用者を決定しました。 ※募集期間：11月1日～12月13日 （1）応募人数 ア 高校分：4人 イ 大学分：76人 （2）採用人数 ア 高校分：1人 イ 大学分：72人 3 給付型奨学金（令和7年度奨学生）の募集を行い、利用者を決定しました。 ※募集期間：6月21日～7月19日 （1）応募人数：206人 （2）採用人数：47人 4 就学援助の準要保護世帯として認定されており、高等学校等へ進学が決定した中学校3年生の保護者へ、高等学校等入学準備助成金を支給しました。 支給人数：1,266人
小中学校給食運営事業 【「米」高騰に対する学校給食費の増額】	「米」の高騰に対する影響を踏まえて、学校給食費（一食あたりの単価）を増額しました。 1 人一食あたりの増額内容 1 小学校 5.71円の増 2 中学校 7.84円の増（夜間学級も同額）
小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】	児童・生徒の食に関する意識や、食べる意欲の向上を図るため、小中学校全校で普段より給食の時間の確保や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。 実施期間 1月20日～24日
自然教室事業	小学5・6年生と中学1年生を対象に、自然や地域文化に親しみ、様々な体験をする自然教室を2泊3日で実施しました。 1 鋸南自然教室(小学5年生)：27校実施 2 日光自然教室(小学6年生)：39校実施 3 魚沼自然教室(中学1年生)：7校実施

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
体験学習推進事業	小・中学生や未就学児に向けて、大学体験事業や日本の伝統文化に触れる事業など、学習意欲向上を図る体験活動を実施しました。 1 のびのびプレイデイ（未就学児） 12月14日 79人 2 0からEnglish（小学生） 1月26日 44人 3 異文化コミュニケーション（中学生） 2月16日 24人 4 音楽教育支援活動（未就学児・小・中学生） 延べ47か所 6,872人（年間） 5 あだち子ども将棋大会（小学生） 1月19日 157人 6 あだち子ども百人一首大会（小・中学生） 3月1日（小）144人（中）86人
青少年対象の事業および指導者の育成・支援事業	4～7月に行われたジュニアリーダー研修会を修了した、区内在学・在住の小学5年生を対象に、宿泊キャンプを実施しました。 1 参加者 58人 2 実施期間 11月2日～4日 2泊3日
放課後子ども教室推進事業	地域の方々の協力により、小学校施設（校庭や教室など）を活用し、児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 1 実施校 小学校67校 2 実施日数 延べ5,522日（時期及び期間は各校による） 3 参加人数 延べ266,304人
就学前教育・保育施設の質の維持・向上	区内就学前教育・保育施設を対象に、指導検査及び巡回訪問を実施しました。 1 指導検査 （1）実施施設数 80か所 （2）実施期間 10月1日～2月7日 2 巡回訪問 （1）実施施設数 355か所 （2）実施期間 10月1日～3月26日
幼児教育推進事業	1 幼児教育研修 教育・保育の質の向上のため、区内保育従事者、小学校教員を対象とした研修を実施しました。 （1）実施回数 45回 （2）参加者 延べ1,684人 2 幼保小連携活動 （1）体験給食 131園の就学前教育施設（区立：24園/私立：107園）で実施しました。 （2）接続期教育研修 教員・保育者向けの接続期教育研修にて小学校、私立園及び区立園それぞれの実践事例を発表し、架け橋期の充実を図りました。

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
保育士確保・定着対策事業 (保育士奨学金返済支援事業)	区内の保育施設に勤務する保育士に対して、奨学金の返済に要した費用を補助しました。 1 対象期間 令和6年1月から12月 2 補助額 勤続5年未満：10万円、勤続5年以上：15万円 ※上限額 3 実績 勤続5年未満：161人、勤続5年以上：66人 計227人
学童保育室運営事業	学童保育室の4月一斉入所申請事務の短期的な事務量増に対応するため、人材派遣を活用しました。
養育困難改善事業（児童虐待対策等）	要保護児童の早期発見・支援のネットワーク会議や講座を実施しました。 1 要保護児童対策地域協議会（地区連絡会議） 出席者 307人（うち民生・児童委員79人） 2 子育て交流講座（完璧な親なんていない） 参加者 15人 3 イライラしない子育て講座 参加者 44人
私立幼稚園助成費用負担事業 (多様な他者との機会創出事業)	2歳児の預かりを、一定程度の期間継続的に実施する私立幼稚園・私立認定こども園に対する運営費の補助および利用者に対する補助を実施しました（以下、同事業の年間実績）。 1 対象施設 25園 111,824,000円 2 利用者 234人 11,857,880円
私立幼稚園助成費用負担事業 (私立幼稚園等特別支援教育事業)	東京都による特別支援児の認定を受けた児童を受け入れている私立幼稚園・私立認定こども園（1号児童に限る）に対する補助を実施しました（以下、同事業の年間実績）。 1 対象施設 16園 2 支給金額 17,600,000円
私立幼稚園助成費用負担事業 (幼稚園教諭等奨学金返済支援事業補助)	私立幼稚園・私立認定こども園の勤続5年目以上の幼稚園教諭への奨学金返済支援補助の上限額を増額して実施しました（以下、同事業の年間実績）。 1 対象人数 64人 2 支給金額 6,800,520円
認証保育所運営経費助成事業 (運営費補助)	東京都認証保育所に対する運営費補助の単価を増額して補助しました。 1 対象施設 33施設 2 支給金額 1,785,335,220円

令和6年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内 容
認証保育所等利用者助成事業 (負担軽減補助)	東京都認証保育所を利用する方の保育料の負担軽減額を増額し、さらなる保育料の負担軽減を実施しました。 1 利用人数 延べ11,485人 2 支給金額 545,195,110円
認証保育所等利用者助成事業 (ベビーシッター待機児童支援)	住民税課税世帯かつ第2子以降で0から2歳児クラスの児童の利用料金を補助対象として、利用料と交通費の補助を実施しました。 1 利用人数 8人 2 支給金額 967,838円
認証保育所等利用者助成事業 (認可外保育施設等利用費)	認可外保育施設を利用する方の保育料補助について、補助対象と金額を拡充し、さらなる保育料補助を実施しました。 1 利用人数 1,184人 2 支給金額 43,223,470円
学童保育室管理運営・開設改修事業 (待機児童対策、学童保育室の質の向上)	1 令和7年4月に開設する民設学童保育室4室(六町地域、伊興地域、足立地域、関原地域)の開設準備を行いました。 2 学童需要の多い地域内の小学校3校(綾瀬小・千寿小・江北小)で既存の校内学童保育室の一時的な受入拡大(令和7年4月から)に向けて開設準備を行いました。 3 近隣の学童保育室の閉室に伴い、2校(栗島小・古千谷小)で校内学童保育室の新設(令和7年4月から)に向けて開設準備を行いました。 4 実地調査を37施設47室(直営学童1室、民設学童5室、指定管理学童24室、住区学童17室)行い、調査結果に基づいた改善指導をしました。

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
防犯活動支援事務 (防犯対策品購入費用助成)	1 防犯対策品を購入・設置した区民に対し、令和6年4月26日から対象品目48種の購入・設置費を補助しました。 ※ 予算の限りで終了 (1) 実施期間 4月26日～10月18日 (2) 総申請件数 2,047件 内訳：10月1日～10月18日 613件 (参考) 4月25日～ 9月30日 1,434件 2 「トクリュウ」等、侵入盗対策に対応した「侵入強盗・窃盗緊急特別対策補助金」を実施しました。 (1) 実施期間 11月18日～2月28日 (2) 総申請件数 1,244件
防犯活動支援事務 (自転車盗対策)	自転車盗対策として、以下の事業を実施しました。 1 9月2日より区内都立高校9校に通う生徒に対して、区内マクドナルドと連携し、自転車の施錠の習慣化及び施錠機運向上を目的とした「自転車カギかけありがとうキャンペーン」を実施しました。 2 自転車を盗もうとする人に対して「攻める防犯」（犯罪者の心理を逆手にとり、犯罪機会を減らすための積極的な防犯活動）を活用した新しい警告札（「セメタグ」）を作成し、区内各警察署と連携し、盗難多発地域において、無施錠自転車への取付を実施しました。 3 間接的防犯対策として「振動センサー付き盗難防止アラーム」を購入し、区内都立高校に通う生徒約90人に対して実証実験を実施しました。
防犯活動支援事務 (特殊詐欺対策)	巧妙化する特殊詐欺の手口に対して、防災行政無線の音声内容を区内警察署と作成し、有名声優を起用した音声アナウンスを作成し、注意喚起を実施しました。
ジェネリック医薬品普及事業	ジェネリック医薬品に替えた場合の差額をお知らせする通知を令和6年10月と令和7年2月の2回送付しました。 通知対象者 1回目 2,230人 2回目 1,333人
産前産後期間の国民健康保険料減額制度	出産する被保険者の産前産後期間相当分（単胎の場合4か月分、多胎の場合6か月分）の国民健康保険料を減額しました。 1 軽減人数 149人 2 軽減総額 3,287,828円

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
食べてフレイル予防事業 【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施】	通いの場（住区センター等）34会場において、60歳以上の高齢者に対して栄養講座を実施しました。 ※ 住区センター等34会場（青井、綾瀬、入谷、梅島、桜花、扇、大谷田谷中、押皿谷、加賀、栗原北、弘道、江北コミュニティ、五反野コミュニティ、佐野、鹿浜、島根、神明、千住あずま、千住本町、千住柳町、東和、舎人、長門、西新井本町、西伊興、花畑、花保、東伊興、平野、保塚、南花畑、六木、本木関原、鹿浜いきいき館） 1 栄養講座 34回 2 参加者 994人
男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業 （配偶者暴力相談支援センターの設置）	機能として設置する配偶者暴力相談支援センターにおいて、被害者支援（相談、証明書発行など）を行いました。 1 相談件数 738件（10月～3月） 2 証明書発行件数 59件（10月～3月）
孤立ゼロプロジェクト推進事業	地域における見守り活動を推進し、区民が社会的孤立状態になることを防止するための取組みを実施しました。 1 高齢者実態調査 （1）調査実施団体数 23団体 （2）調査実施世帯数 2,159世帯 （3）地域社会や支援につながった世帯数 307世帯 2 わがまちの孤立ゼロプロジェクト（自主的な見守り活動） 登録団体数 128団体 （6年度末時点。下半期：新規登録5団体、辞退0団体）
包括的相談支援事業	令和6年4月から高齢、障がい、介護、子ども・子育てなど既存の窓口に加えて、新たに「誰でも・なんでも相談できる福祉窓口」を創設し、運用を開始しました。 属性や世代、内容を問わず、“どこに相談してよいか分からない困りごと”や“家族が抱える複数の悩み”等を断らずに受けとめ、庁内各所管・庁外関係機関とともに支援を実施しました。 【包括的相談支援実績（10月～3月）】 1 福祉まるごと相談課での相談件数（アウトリーチによる相談135件を含む） 延べ2,939件（うち新規 744件） 2 総合相談会（東京芸術センターでの出張相談会） （1）開催回数 3回（開催日数：11月5日から9日、1月7日から11日、3月3日から8日の計16日間） （2）相談受付件数 延べ260件
包括的相談支援事業	8050世帯や家族全体が困りごとを抱えている場合など、複合・複雑化した個別ケースについて、多角的な視点で課題を解きほぐし、支援策を見だし、今後の支援につなげていくため、多機関協働による支援会議を開催しました。 【多機関協働実績（10月～3月）】 1 会議構成 庁内6部15課＋足立区社会福祉協議会の職員 2 支援会議の開催回数 6回（4月以降毎月開催） 3 支援会議の検討ケース数 12件 4 個別ケースの状況に応じて、実際に支援に携わる機関に参加者を絞ったコアメンバーによる会議を随時開催（4回） 5 検討・支援過程を“個別事例集”としてまとめ、全庁に共有

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
ひきこもり支援事業	セーフティネットあだち（ひきこもり支援）における支援を軸として、ひきこもり本人やその家族の生きづらさを受けとめ、個別の実情に寄り添いながら、相談・居場所支援を実施しました。 【セーフティネットあだち実績（10月～3月）】 1 ひきこもり相談件数 延べ294件（うち新規 66件） 2 居場所利用件数 延べ285件 3 居場所イベント（クリスマス会、春のお散歩会など） 6月以降毎月1回実施
社会福祉法人運営助成事業 【児童発達支援センター支援体制構築補助金交付事業】	民間の児童発達支援センターに対し、重症心身障がい児や医療的ケア児を受け入れるために看護師等（保健師、看護師）の配置に要した経費の一部を補助しました。 施設数：1施設 配置数：2人（常勤1人、非常勤1人）
社会福祉法人運営助成事業 【障害児支援体制整備促進事業】	民間の児童発達支援センターに対し、新規開設に係る経費（開設前人件費、人材募集、研修、調査・実情把握、広報・事業周知等）の一部を補助しました。 施設数：1施設
障がい者外出支援事業 【心身障がい者福祉タクシー・自動車燃料助成事業】	「福祉タクシー・自動車燃料助成券」及び「福祉自動車燃料助成券」を対象者の方に交付しました。 1 助成上限額 一人あたり年42,000円 2 交付人数 607人
障がい者給付事業 【日常生活用具給付事業】	ぼうこう・直腸機能障がい等のある方に対し、排せつ管理支援用具のうち、ストーマ装具の基準額を令和6年4月から増額して支給しました。 1 基準額 （1）消化器系 8,858円→10,000円 （2）尿路系 11,639円→13,000円 2 令和6年度下半期の支給実績 6,014件 61,023,774円 （令和5年度下半期の支給実績 5,719件 50,280,017円）

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
介護予防事業	高齢者の健康寿命の延伸を図るため、区内全域で様々な介護予防事業に取り組みました。 1 はつらつ教室（教室型）（実人数） 元気な高齢者向けに室内で運動・口腔・栄養などのフレイル予防が学べる教室を開催しました。 【会場：16か所 回数：171回 参加者：179人】 2 はつらつ教室（プール型）（延べ人数） 水中ウォーキングをメインとした健康体力づくりなどの教室を開催しました。 【会場：2か所 回数：32回 参加者：75人】 3 パークで筋トレ（延べ人数） 専門指導員の指導のもと、公園や広場を利用して、安全・気軽に健康体力づくりができる教室を開催しました。 【会場：40か所 回数：506回 参加者：15,722人】 4 ウォーキング教室（※年間累計） 歩き方の基礎を学んだり、区内外のコースを気軽に歩きながら健康体力の維持・向上を目指す教室を開催しました。 【コース：37コース 回数：37回 参加者：527人】 5 はじめてのフレイル予防教室（実人数） 介護予防チェックリストの結果、何らかの支援が必要と判定された方に対して、体力測定、筋力アップ、口腔・栄養指導などの講座（1クール＝全12回実施）を開催しました。 【会場：25か所 回数：28クール 参加者：269人】 6 みんなで元気アップ教室（実人数） 自主グループ立上げを目的とした教室（1クール＝全10回）を開催しました。 【会場：26か所 回数：29クール 参加者：235人】 7 元気アップサポーター養成研修（実人数） グループ立ち上げや運営に興味がある方向けに、グループ活動継続のコツを学ぶ教室（1クール＝全8回）を開催しました。 【会場：5か所 回数：5クール 参加者：45人】 8 体力測定会（毎月定期開催実人数・出張開催延べ人数） 自分の健康状態を気軽に知ることを目的に、自主的な介護予防活動のチェックができる測定会を実施しました。 【毎月定期開催→会場：5か所 回数：18回 参加者：106人】 【出張開催→会場：5か所 回数：7回 参加者：139人】 9 Zoomでオンライン体操教室（延べ人数） 猛暑、感染症等で集合できない場合でも、自宅でも介護予防に取り組めるようZoomによる体操教室を開催しました。 【回数：25回 参加者数：256人】 10 あだちスマホ教室（延べ人数） スマートフォンの操作が苦手な方に対して、Zoomでオンライン体操教室への参加につながるよう、スマホ教室を開催しました。 【会場：5か所 回数：30回 参加者：139人】
高齢者配食サービス支援事業 【元気サポート弁当】	高齢者のみの世帯に属し食事の用意が困難な方を対象に、1日1食、定価の300円引きで配食を実施し、バランスの良い栄養摂取と配食時の見守りにより、高齢者の在宅生活を支援しました。 1 認定者数 1,739人（令和7年3月31日時点） ※ 年度途中の資格喪失者を除く。 2 配食数 延べ115,204食 3 実施期間 令和6年10月～令和7年3月（配食は令和6年11月から開始）

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
特別養護老人ホーム等の整備助成事業	特別養護老人ホーム ロイヤル足立が開設されました。 1 所在地 足立区舎人三丁目1番19号 2 主要機能 特別養護老人ホーム（定員150人） ショートステイ（定員15人）
特別養護老人ホーム等の整備助成事業	特別養護老人ホーム ピオーネ足立が開設されました。 1 所在地 足立区平野一丁目7番7号 2 主要機能 特別養護老人ホーム（定員135人） ショートステイ（定員15人）
介護人材の確保・定着事業 心身障がい者等の就労促進事業 （介護・障がいのしごと相談・面接会）	介護・障がい福祉サービス等の仕事に興味がある求職者を対象に、相談・面接会をハローワークと共催で実施しました。 【第2回】 1 実施日時 令和6年11月20日 午前11時から午後2時まで 2 会場 東京芸術センター21階 天空劇場 3 出展事業者数 介護：17事業者、障がい福祉：3事業者 4 ブース来場者数 介護：91人、障がい福祉：23人 【第3回】 1 実施日時 令和7年1月18日 午前11時から午後2時まで 2 会場 東京芸術センター21階 天空劇場 3 出展事業者数 介護：16事業者、障がい福祉：3事業者 4 ブース来場者数 介護：137人、障がい福祉：28人
介護人材の確保・定着事業 （介護職員資格取得助成）	介護事業所の人材確保及び人材育成を支援するため、介護職員の初任者研修及び実務者研修にかかる費用を助成しました。 1 初任者研修 （1）受講者数 44人 （2）助成額 2,381,000円 2 実務者研修 （1）受講者数 63人 （2）助成額 5,406,000円 3 ケアマネジャー資格取得研修 （1）受講者数 19人 （2）助成額 697,000円 4 ケアマネジャー更新研修 （1）受講者数 63人 （2）助成額 1,739,000円 5 その他研修 （1）受講者数 25人 （2）助成額 905,000円
介護人材の確保・定着事業 （介護人材雇用創出事業）	介護の仕事に興味がある未経験者と介護事業所をつなぐマッチング事業を行いました。 1 介護事業所へ派遣した人数 24人 2 派遣から介護事業所の直接雇用に移行した人数 15人

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容
介護人材の確保・定着事業 （若者向け短期介護体験・就労支援事業）	16歳から40歳未満の若者を対象に介護事業所での就労体験を行いました。 また、介護事業所へ就労を希望した体験者に就労支援を行いました。 1 介護事業所で就労体験した人数 12人 2 就労支援を行った人数 3人
感染症の予防・患者医療費 公費負担事業（性感染症検査事業）	梅毒感染者増加等の影響により、性感染症の検査需要が増加しているため、患者増加が顕著な梅毒等性感染症の検査回数及び検査定員の拡充を行いました。 検査件数（令和6年10月～3月末まで） 1 HIV検査 103人 2 梅毒検査 102人 3 クラミジア検査 93人
感染症の予防・患者医療費 公費負担事業（感染症業務DX化タブレット端末レンタル）	感染症発生時の初動対応や外国人とのコミュニケーション等に使用するタブレット端末のレンタルを活用し、業務を効率化しました。
歯周病予防事業 【成人歯科健診】	若い世代の歯周病予防を推進するため、20歳のみを対象に実施していた「前歯のクリーニング特典」を20歳・25歳・30歳に対象を拡大して実施しました。 1 実績 20歳 559人 25歳 843人 30歳 1,084人 2 実施期間 令和6年4月1日～令和7年2月28日

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
健康あだち21推進事業 (糖尿病対策)	1 あだちベジタベライフ協力店新規開拓及び掲示物メンテナンス委託の実施 【新規開拓】100店舗 【掲示物メンテナンス】190店舗 2 第2期第1回子どもの健康・生活実態調査の実施（小1） 【有効回答】2,603人 3 健康経営講演会の実施 【参加者】36人 4 元気な職場づくり応援事業（健康経営） （1）支援期間の延長決定【8事業所】 （2）新規支援事業所の選定【3事業所】 5 11月糖尿病月間 （1）テーマ 「ベジ+ちょこ活」 （2）主な内容 主な対象を30歳～40歳代の男性とし、自分の身体の状態やリスクについて「気づく」機会を提供し、予防として食生活の改善や身体を動かすなどの「行動」を起こすきっかけをつくることで、糖尿病に対する啓発を行いました。 ア 自分の身体を知るための各種測定事業 （ア）推定野菜摂取量や体組成測定の実施 【参加者】延べ1,043人 （イ）薬局（12か所の実施薬局）におけるヘモグロビンA1c測定 【参加者】7人 イ プレゼント企画 「ベジ+ちょこ活で健康に！」 「ちょこ活」に関する取り組みを3日間実施し応募いただいた中から、抽選で健康グッズや「野菜をおいしく食べるセット」等をプレゼント。 【応募数】595 【当選者】43人 ウ スポーツ振興課と連携し、「あだちウォーキングチャレンジ」の企画と糖尿病月間の取り組みを相互に紹介し、運動習慣の定着を推進。 エ 北足立市場や青果店とのコラボ企画「野菜の選び方教室」 【参加者】27人（小学生とその保護者） 【ライブ配信視聴回数】473回 オ スーパーやコンビニでポスターやPRポップの掲示 カ 区の健診事業や「糖尿病危険度チェック（NP0法人メディカル指南車）」の紹介 6 食習慣調査の実施：20歳～60歳未満1,000人に調査票を郵送 【回答者】411人
こころといのちの相談支援事業	1 ゲートキーパー研修の実施（10月～3月） （1）ゲートキーパー研修（中級） 【対象者】区職員、民生委員、関係機関職員等 【参加者】155人 （2）ゲートキーパー研修（上級） 【対象者】区職員、民生委員、関係機関職員等 【参加者】68人 2 「SOSの出し方教育」の実施（10月～3月） （1）小・中学校 ※ DVDを活用した教諭による授業実施と保健師の出張授業実施の2方式 【教諭実施校】18校 【参加者】計4,498人 【保健師実施校】7校 【参加者】計1,311人 （2）高等学校 保健師による授業実施 【保健師実施校】1校 【参加者】計196人 3 インターネット・ゲートキーパー事業の実施（10月～3月） 【広告表示回数】50,928回 【広告クリック数】4,624回 【相談者】55人 4 こころといのちの講演会の実施 【対象者】一般区民、関係機関職員、区職員等 【参加者】42人

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内 容																																																																																																								
省エネ・創エネ推進事業 【省エネ・創エネ補助金】	省エネ活動や再生可能エネルギーの活用を促進し、地球にやさしい脱炭素社会を実現するため、各種補助を行いました。 <補助件数> <table><tr><td>1</td><td>太陽光発電システム設置費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>640件</td><td>金額 134,832,000円</td></tr><tr><td>2</td><td>電気自動車等購入費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>340件</td><td>金額 33,280,000円</td></tr><tr><td>3</td><td>集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>95件</td><td>金額 19,374,000円</td></tr><tr><td>4</td><td>蓄電池設置費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>695件</td><td>金額 34,584,500円</td></tr><tr><td>5</td><td>省エネリフォーム補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>320件</td><td>金額 15,864,000円</td></tr><tr><td>6</td><td>ZEH・東京ゼロエミ住宅補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>57件</td><td>金額 14,990,000円</td></tr><tr><td>7</td><td>再エネ100電力導入サポートプラン協力金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>143件</td><td>金額 2,860,000円</td></tr><tr><td>8</td><td>家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>34件</td><td>金額 1,700,000円</td></tr><tr><td>9</td><td>戸建住宅向け電気自動車等用充電設備設置費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>27件</td><td>金額 675,000円</td></tr><tr><td>10</td><td>節湯型シャワーヘッド購入費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>215件</td><td>金額 645,000円</td></tr><tr><td>11</td><td>節水型トイレ設置費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>10件</td><td>金額 300,000円</td></tr><tr><td>12</td><td>低公害車買換え支援事業利子補給金等</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>0件</td><td>金額 0円</td></tr><tr><td>13</td><td>気候変動適応対策エアコン購入費補助金</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>交付件数</td><td>369件</td><td>金額 24,466,000円</td></tr></table>	1	太陽光発電システム設置費補助金				交付件数	640件	金額 134,832,000円	2	電気自動車等購入費補助金				交付件数	340件	金額 33,280,000円	3	集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金				交付件数	95件	金額 19,374,000円	4	蓄電池設置費補助金				交付件数	695件	金額 34,584,500円	5	省エネリフォーム補助金				交付件数	320件	金額 15,864,000円	6	ZEH・東京ゼロエミ住宅補助金				交付件数	57件	金額 14,990,000円	7	再エネ100電力導入サポートプラン協力金				交付件数	143件	金額 2,860,000円	8	家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費補助金				交付件数	34件	金額 1,700,000円	9	戸建住宅向け電気自動車等用充電設備設置費補助金				交付件数	27件	金額 675,000円	10	節湯型シャワーヘッド購入費補助金				交付件数	215件	金額 645,000円	11	節水型トイレ設置費補助金				交付件数	10件	金額 300,000円	12	低公害車買換え支援事業利子補給金等				交付件数	0件	金額 0円	13	気候変動適応対策エアコン購入費補助金				交付件数	369件	金額 24,466,000円
1	太陽光発電システム設置費補助金																																																																																																								
	交付件数	640件	金額 134,832,000円																																																																																																						
2	電気自動車等購入費補助金																																																																																																								
	交付件数	340件	金額 33,280,000円																																																																																																						
3	集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金																																																																																																								
	交付件数	95件	金額 19,374,000円																																																																																																						
4	蓄電池設置費補助金																																																																																																								
	交付件数	695件	金額 34,584,500円																																																																																																						
5	省エネリフォーム補助金																																																																																																								
	交付件数	320件	金額 15,864,000円																																																																																																						
6	ZEH・東京ゼロエミ住宅補助金																																																																																																								
	交付件数	57件	金額 14,990,000円																																																																																																						
7	再エネ100電力導入サポートプラン協力金																																																																																																								
	交付件数	143件	金額 2,860,000円																																																																																																						
8	家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費補助金																																																																																																								
	交付件数	34件	金額 1,700,000円																																																																																																						
9	戸建住宅向け電気自動車等用充電設備設置費補助金																																																																																																								
	交付件数	27件	金額 675,000円																																																																																																						
10	節湯型シャワーヘッド購入費補助金																																																																																																								
	交付件数	215件	金額 645,000円																																																																																																						
11	節水型トイレ設置費補助金																																																																																																								
	交付件数	10件	金額 300,000円																																																																																																						
12	低公害車買換え支援事業利子補給金等																																																																																																								
	交付件数	0件	金額 0円																																																																																																						
13	気候変動適応対策エアコン購入費補助金																																																																																																								
	交付件数	369件	金額 24,466,000円																																																																																																						
3R推進事業【生ごみ処理機等購入費補助】	ごみの減量に向けて、生ごみ処理機・コンポスト化容器への購入費補助を行いました。 <table><tr><td>1</td><td>交付決定件数</td><td>102件</td></tr><tr><td>2</td><td>金額</td><td>1,729,000円</td></tr></table>	1	交付決定件数	102件	2	金額	1,729,000円																																																																																																		
1	交付決定件数	102件																																																																																																							
2	金額	1,729,000円																																																																																																							
3R推進事業【家庭用廃食用油回収事業】	脱炭素化と再資源化の促進を図るため、令和6年6月より、家庭から排出される食用油の回収を試行的に実施しました。 【回収実績】（令和6年10月～令和7年3月） <table><tr><td>1</td><td>回収量</td><td>617ℓ</td></tr><tr><td>2</td><td>回収拠点</td><td>2か所</td></tr><tr><td>3</td><td>回収日</td><td>毎月第3土曜日 午前9時～正午まで</td></tr></table>	1	回収量	617ℓ	2	回収拠点	2か所	3	回収日	毎月第3土曜日 午前9時～正午まで																																																																																															
1	回収量	617ℓ																																																																																																							
2	回収拠点	2か所																																																																																																							
3	回収日	毎月第3土曜日 午前9時～正午まで																																																																																																							

令和6年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
ビューティフル・ウィンドウズ運動 【美化推進事業、ごみ屋敷、不法投棄、落書き、放置自転車対策】	【美化推進事業】 10、11月に町会・自治会、事業所、幼稚園・保育園・こども園、学校等が清掃活動を行う「秋のごみゼロ地域清掃活動」を実施しました。 1 参加者 30,476人 2 参加団体数 797団体 【ごみ屋敷対策】 樹木等含む62件（10月～3月）の相談を受け、66件（継続対応分を含む）を解決しました。 【不法投棄対策】 不法投棄処理個数は3,294個、不法投棄通報協力員の登録者数は延べ5,277人、民有地の不法投棄は31件の不法投棄か所の撤去を行いました。 【落書き対策】 通報・発見件数89件（10月～3月）に対し、98件の消去対応を行いました。 【放置自転車対策】 区内4か所の移送所と9か所の自転車駐車場で「不用自転車の無料引き取り事業」を実施し、3,331台の持ち込みがありました。
資源化物行政回収事業 【プラスチック分別回収モデル事業】	地球温暖化や海洋プラスチックなどの環境問題対策と、資源の有効利用を目的に、プラスチック分別回収を令和6年4月より、モデル地区（千住、新田、小台・宮城地域）において先行実施しました。 【回収実績等】 令和6年度末現在 1 回収量 1,149.54t 2 リサイクル量 1,038.43t 3 CO2削減量 1,526.49t
住宅施策推進事務 【マンション管理適正化促進事務委託】	マンション管理計画認定制度の周知を目的とし、区内の分譲マンションの所有者向けに、ミニセミナー及び個別マンション相談を開催しました。 1 実施回数 5回（平日夜および休日昼間） 2 参加者数 （1）ミニセミナー 延べ6人 （2）個別マンション相談 延べ6人（6組）

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
区民防災力向上推進事業 【北千住駅前・綾瀬駅等滞留者対策】	北千住駅前滞留者対策推進協議会及び綾瀬駅等滞留者対策推進協議会と合同で、公共交通機関が停止した際の一斉帰宅の呼びかけ等を検証するために、現地対策本部設置訓練及び情報発信訓練を実施しました。 1 実施日 令和6年12月13日 2 参加機関 北千住駅前滞留者対策推進協議会 綾瀬駅等滞留者対策推進協議会 青バト運営事業者 足立区
防災センター管理運営事業 【足立区防災アプリ等機能改修委託】	足立区防災アプリと防災行政無線の連携を行い、防災行政無線で放送した内容をアプリでも聞き直すことができるように改修し、アプリを起動した際に緊急情報を表示する機能も追加しました。また、アプリの言語表示を11言語に増加しました。 言語数11言語（日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、フランス語、スペイン語、ベトナム語、モンゴル語、インドネシア語、ミャンマー語）
防災管理事務 【浸水深表示板の設置】	想定浸水深表示を設置することにより、水害リスクを「見える化」し、区民の水害対策意識の向上に努めました。 設置数11か所（足立区本庁舎、第一次避難所9か所、福祉（第二次）避難所1か所）
防災管理事務 【足立区ペット同行避難ガイドライン作成委託】	災害時の避難所におけるペットの適切な飼育と、円滑な避難所運営を行えることを目的に、飼い主における平時の対応及び避難所運営本部が活用するためのガイドライン（素案）を作成しました。
災害備蓄の管理運営事業 【地域内輸送拠点用エアertent購入】	災害時に区内3か所の地域内輸送拠点に設置し、天候に左右されず確実な支援物資の受入・保管場所として活用するため、エアertentを購入しました。 1 エアertent 60張 2 エアertent付属品一式
災害備蓄の管理運営事業 【災害備蓄食糧増配備等経費】	3日分への増備蓄について、令和6年度～9年度の4年間で実施予定であり、初年度の増備蓄を計画通り実施しました。 令和7年度以降も引き続き、増備蓄していく予定です。 増備蓄数 20万食、総備蓄数：約100万4千食（約1.82日分）

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
販路拡大支援事業（区内産業・製品のPR）	【国内・海外販路拡大支援】 区内事業者の販路拡大支援の一環で、展示会やテストマーケティングへの出展、個別商談支援を行いました。 1 国内販路 （1）個別商談及び商談代行（10社）：11月～3月 （2）東京駅内でのテストマーケティング（10社）：10月30日～11月5日 2 海外販路 （1）広州交易会出展（6社）：10月23日～10月27日 （2）シンガポールオンライン商談会（10社）：11月20日・26日 【ECモール出店支援】 ECモールへの出店に向けた伴走型支援を実施しました。 1 支援事業者 3社 2 支援期間 11月～2月 【相談業務強化による支援】 事業者なんでも相談員とウェブ活用アドバイザーによる相談対応を実施しました。 相談対応数 1 事業者なんでも相談員 100件 2 ウェブ活用アドバイザー 112件
中小企業融資事業	区内事業者が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、融資のあっせんを行うとともに、経費負担の軽減として利子補給および信用保証料の、全部または一部補助を行いました。 【下半期実績】 1 あっせん件数 1,686件 2 あっせん金額 13,472,630千円
創業支援事業 【産学金公ネットワークによる起業・創業支援】	創業者の増加や地元定着を図るため、各種セミナーや補助金、創業支援施設の運営等による支援を行いました。 1 起業家支援塾 （1）ステップアッププログラム 実施日 10月15日～2月18日の毎月第3木曜日 受講者 10人 （2）入門編 実施日 12月14日 受講者 34人 （3）実践編 実施日 1月11日～3月1日の毎週土曜日 受講者 25人 2 創業支援施設入居状況 6年度末時点 （1）「かがやき」 10室中6室 （2）「かけはし」 14室中13室・12ブース中4ブース

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
就労支援・雇用安定化事業 【区内企業の人材確保支援等】	区内企業向け支援や助成、求職者向けの就労支援を行いました。 ＜実施期間：10月～3月＞ 【区内中小企業人材確保支援事業】 1 シニア人材登録者数 6人（年間合計9人、累計120人） 2 シニア人材登録企業数 2社（年間合計15社、累計147社） 3 シニア人材マッチング成約数 39件（年間合計80件） 【区内中小企業人材採用支援助成事業】 1 助成件数 197件（年間合計249件） 2 助成交付額 56,887千円（年間合計70,376千円） 【中小企業人材育成・資格取得研修費補助事業】 1 補助件数 109件（年間合計220件） 2 補助交付額 2,383千円（年間合計4,675千円） 【就業規則作成助成事業】 1 助成件数 22件（年間合計34件） 2 助成交付額 1,041千円（年間合計1,566千円） 【マンスリー就職面接会】 実施回数 5回（年間合計10回）
イノベーション推進事業 （IT・IoT導入補助金）	IT・IoTを活用することで生産性の向上及び業務の効率化を目指す事業者に対して、ITツール等の導入に係る経費を補助しました。 1 補助内容 （1）補助上限額 IT活用：75万円、IoT活用：150万円 （2）補助率 IT活用：3分の2、IoT活用：3分の2 2 募集期間 令和6年7月1日から令和7年2月14日まで 3 交付件数 51件 4 補助交付額 31,323千円
イノベーション推進事業 （新製品・新事業開発補助金）	区内産業の活性化を目的として、優れたアイデアを持つ事業者が新たな事業を実現するために必要とする開発等の経費の一部を補助しました。 1 補助内容 （1）補助上限額 ア 試作品開発コース：300万円 イ 実用製品化・新事業提案コース：500万円 （2）補助率 ア 試作品開発コース：2分の1以内 イ 実用製品化・新事業提案コース：2分の1以内 2 募集期間 令和6年4月8日から6月7日まで 3 交付件数 3件 4 補助交付額 6,660千円

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
ものづくり支援事業 （小規模事業者等経営改善補助金）	資材高騰、燃料費高騰など、厳しい経営状況の中でも経営改善を図る意欲的な小規模事業者等に対し、補助金を交付しました（補助上限 2,000千円、補助率 2/3）。 1 交付件数 395件 2 補助交付額 461,596千円
農業人材育成・経営支援事業 （農業生産者組織等育成事業費補助金）	足立区認定農業者及び区内に農地を有し耕作の業を営む区内在住の農業者を対象に、区内農業の振興等を目的とした施設等設置費、機械設備等購入費、ほ場等改修費等に対し、補助金を交付しました（補助上限 2,000千円、補助率 2/3）。 1 交付件数 28経営体 2 補助交付額 38,506千円
産業振興関係施設改修事業 【足立区区民農園 入谷第二ファーム】	区民農園の新設 1 開園日 令和7年3月8日 2 所在地 足立区入谷二丁目20番 3 面積 865㎡ 4 区画数 29区画
避難行動要支援者対策推進事業 （計画書の作成・更新）	災害時安否確認申出書の全件発送に伴う計画書の新規作成を行いました。また、計画書の更新作成を行いました。 1 令和6年度下半期新規作成数 66人 2 令和6年度下半期更新作成数 169人
環境学習推進事業【自然観察体験事業、環境学習ツアー】	1 ボートで荒川を巡りながら、荒川の自然や歴史を学ぶ機会を提供し、区民の自然環境への愛着や環境保全意識を醸成する「あらかわボートクルーズ」を、新田リバーステーションで実施しました。 （1）参加者 133人 （2）実施日 10月27日 （3）対象 小学生以上の方（小学生は保護者同伴） 2 小学3～6年生とその保護者を対象に、区内で難しい環境活動の機会を提供し、友好自治体（栃木県鹿沼市）との交流を深める環境学習ツアー「わくわく木のふれあい体験in鹿沼」を実施しました。 （1）参加者 17組36人 （2）実施日 11月9日（日帰り）

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
環境学習推進事業【環境学習出前講座】	3 広く区民全般を対象とし、脱炭素社会の実現に向けた意識・行動変容につながる情報を発信するため、一般区民向け環境講座を実施しました。 (1) 落語でたのしく海の環境について学ぼう！（ギャラクシティ） ア 参加者 31人 イ 実施日 10月19日 (2) 気象キャスターと学ぶ！本当に怖い気候変動（生涯学習センター） ア 参加者 70人 イ 実施日 11月30日 (3) 荒川のごみから見る河川／海洋ごみ問題（生涯学習センター） ア 参加者 34人 イ 実施日 12月7日
交通安全の普及啓発事業	10月から3月までで、3,924件の自転車ヘルメット購入費補助を行いました。
持続可能なコミュニティバスはるかぜ路線維持事業	運行事業者のはるかぜに係る待遇改善の取り組みにより、乗務員数の調整が図られ、綾瀬駅東口駅前交通広場の整備に合わせて増便しました。 1 はるかぜ1号 9便増（平日） 2 はるかぜ9号 4便増（平日） 3 はるかぜ12号 4便増（平日）
入谷・鹿浜地区デマンドタクシー実証実験事業	実証実験を行っていた足立区デマンドタクシー「足タク」の実験期間を延長し、引き続き検証を行いました。 1 対象地域 入谷、鹿浜、加賀、皿沼、谷在家、椿の全域 江北、堀之内の一部地域 2 見直し点 (1) 乗降スポット追加（5か所） (2) 乗降スポット間移動を可能に (3) 運行事業者ごとに運休日や配車時間の設定
道路台帳整備事業【中川堤防嵩上工事に伴う測量業務委託】	国土交通省が治水対策のため中川堤防のかさ上げ工事を行っています。工事の影響で変更となった堤防上の区道の範囲を明確にするため、測量を行い管理図面等を作成しました。 1 場所 佐野一丁目13番から大谷田一丁目32番先まで ほか1か所 2 距離 約0.9km 3 内容 区道区域の確認・測量および道路台帳図面等の作成
道路台帳整備事業【公共基準点配点計画の策定】	【公共基準点とは】 足立区等行政が行う測量や土地登記に必要な図面作成など各種測量の基礎となるものであり、一定の精度が求められます。 【公共基準点配点計画の策定】 現在設置されている公共基準点は大型車の往来や工事等による道路掘削の影響、経年劣化などにより精度が低下しており再整備が必要なことから、公共基準点配点計画を策定しました。
道路の維持事業【街路樹等診断業務委託】	「街路樹維持管理指針（令和5年3月策定）」に基づき、重点的に取り組む路線を選定し、計画的に街路樹診断を実施しました。 実施本数 1,526本

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
道路の維持事業 【街路樹維持管理委託】	街路樹診断の結果に基づき、倒木等の危険性が高く、撤去すべきと判定された樹木の伐採を実施しました。 伐採本数 100本
道路の新設事業 【綾瀬駅東口駅前交通広場整備】	令和7年1月19日に一般車・タクシー、1月20日にバスが交通広場部分の利用を開始し、3月に都立東綾瀬公園部分を含めた全体の整備が完了しました。
緑と公園推進事務 【荒川河川敷緑地出水予測時における工作物の撤去・運搬・復旧作業委託】	荒川河川占用地において、熱中症対策として夏季に設置している野球場、サッカー場の日除け天幕の撤去作業を実施しました。 1 発注件数 1件 2 実施期間 10月28日～11月8日
民間緑化推進助成事業 【保存樹木等の剪定助成】	令和6年度から、保存樹木・樹林の所有者、管理者に対する助成内容を一部変更しました。 1 剪定に係る助成限度額の撤廃 保存樹木15万円/年、保存樹林50万円/年の助成限度額を撤廃 2 剪定に係る助成頻度の変更 同一樹木に対して「4年程度に1回」の助成を「3年程度に1回」の助成に変更 3 申請件数 32件
民間緑化推進助成事業	まちの緑を増やすため、緑化助成制度により工事費の一部を助成しました。 1 制度案内 75件 2 申請件数 3件
緑の普及啓発事業	区民を対象に、みどりのあそびば、みどりの学び場を実施しました。 参加者数及び実施回数 1 みどりのあそびば (1) みどりのあそびば 684人 (4回開催) (2) ボルテあすなろ 40人 (1回開催) (3) サロン豆の木 7人 (1回開催) (4) 放課後子ども教室 51人 (4回開催) 2 みどりの学び場 (1) 講座 103人 (4回開催) (2) 剪定講習会 23人 (1回開催) (3) 公園散策 13人 (1回開催)

令和6年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内 容
公園等の整備事業	1 東和親水公園の壁泉を改修し、出入り口をバリアフリー化しました。 2 青井東公園に手すり付き平均台等の健康遊具を設置しました。
燃えにくいまちづくりの推進	【密集市街地整備事業】 1 防災生活道路の整備工事を実施しました。 道路整備工事 12か所 2 防災生活道路の用地買収を実施しました。 道路用地購入 7件 3 公園（プチテラス）の整備工事を実施しました。 プチテラス整備工事 1か所 4 不燃化特区内の老朽建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。 助成件数 116件 5 不燃化特区内の老朽建築物を除却し、不燃建築物に建替える方に対して除却費及び設計・監理費、建築費の一部を助成しました。 助成件数 15件 【不燃化促進事業】 耐火建築物等以外の既存建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。 また、準耐火以上の建築物を新築する方に対して建築費の一部を助成しました。 助成件数 2件 【細街路整備事業】 細街路の整備工事を実施しました。 細街路整備工事 45件
揺れに強い建物の促進	【建築物耐震化促進事業】 1 木造住宅の耐震診断助成申請件数 284件 2 木造住宅の耐震改修工事等助成申請件数 253件 3 家具転倒防止等助成申請件数 26件 4 ブロック塀等カット工事助成申請件数 28件 5 フェンス設置工事助成申請件数 8件 6 新耐震基準木造住宅の除却工事助成申請件数 33件 7 再耐震診断助成申請件数 3件 ※ 「1 木造住宅の耐震診断助成申請件数」には「7 再耐震診断助成申請件数」を含んでいます。 ※ 「2 木造住宅の耐震改修工事等助成申請件数」には「6 新耐震基準木造住宅の除却工事助成申請件数」を含んでいます。 【老朽家屋対策事業】 老朽家屋等の危険解消件数 41件 【無接道家屋対策事業】 無接道家屋の建替え許可件数 8件

令和6年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
広聴機会の充実と区政への反映	1 世論調査 無作為に抽出した区民3,000人に世論調査の回答をお願いし、回答をいただいた1,421人の中から抽選で100人に謝礼品（お米3kg）を進呈しました。 2 区民の声 コロナ禍に関連する「区民の声」が終息した後も、「区民の声」の受付件数は例年に比べて多い状況が続きました。 （1）区民の声受付件数 2,875件 （2）区民の声を平均回答日数 4.14日（目標5.00日） （3）区民の声満足度アンケート評価結果 65%（令和6年度4月～3月分。目標80%） 3 パブリックコメント 区民の生活に影響を及ぼす区の施策や計画などを策定する過程で、区民の意見を取り入れるため、下半期で12件のパブリックコメントを実施しました。頂いた意見に対する区の考え方は、区のホームページにも掲載する予定です。 頂いた意見の数 1,108件
情報発信強化事業 【各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等】	1 あだち広報で以下の特集記事を掲載しました。 （1）10月10日号「荒川放水路 通水100周年記念・知っていますか？ 荒川放水路のこと」 ア 大正13年10月に通水して100年になる「荒川放水路」の歴史について発信しました。 イ 東京都広報コンクール広報紙の部で最優秀賞を受賞し、全国広報コンクールに推薦されました。 （2）2月10日号「まちで生きる 樹木を守る」 所有者・管理者と一緒に守っている「保存樹木・樹林」について発信しました。 2 足立区LINE公式アカウントの友だち登録者数が前年10月1日から約4,000人増加し、約72,000人となりました（6年度末時点）。 （1）11月30日と12月1日の光の祭典では、足立区LINE公式アカウントを活用してクイズラリーを実施しました。 （2）3月29日と30日の千本桜まつりでは、複数の部署と連携して足立区LINE公式アカウントを活用したクイズラリーを実施しました。 3 3月に広報番組を放送しました。 （1）足立区の新基本計画のテーマである「やりたいことが叶うまち」をコンセプトに制作しました。 （2）あやセンターぐるぐるを利用し、実際にやりたいことを実現した区民の方にフォーカスした内容です。

令和6年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
大学連携コーディネート事業	- 区内六大学（放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学）と連携事業を実施しました。 年間計185事業において、延べ47,477人の参加 「大学生地域活動プラットフォーム」では、区内企業18社の協力のもと、延べ146人の学生が企業見学に参加しました。また、学生と企業が協力し、体にやさしいペットフードの開発・販売を行いました。 - 区と大学による「あだちの大学リレーイベント企画」を開催しました。 - 東京未来大学「発達のキホンと支援のヒント」 12月7日 73人（定員100人、申込97人） - 東京藝術大学「みんなで楽しむ音楽とダンス！」 1月26日 親子39組（定員40組、申込196組）
シティプロモーション事業	- 区が制作する広報物286件に対し、アドバイスをを行いました（年間544件）。 - アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」 - 文化サロン「仲町の家」を開館（土日月祝開室） 10月1日～3月31日までの来場者 延べ3,418人 「1DAYパフォーマンス表現街」 10月6日 来場者 8,470人 - 大巻伸嗣「Memorial Rebirth 千住 2024 舎人公園」 12月1日 来場者 7,200人（昼の部3,700人 夜の部3,500人） （プレイベント）計12日 参加者 延べ939人 「イミグレーション・ミュージアム・東京」 アート・エデュケーションプログラム 計9日 参加者 延べ208人 - 足立区外へ向けたシティプロモーションとして、区のマイナスイメージを逆手にとった「ワケあり区、足立区。」というコピーのもと、区の近隣に居住する20～40代をターゲットに、「先進性」や「プラスの魅力」を届けるため、鉄道広告やインフルエンサーを活用した配信、メディアツアー等を実施しました。 - Webプレスリリースサイトを活用し、区のプラスに寄与する情報を25件発信、約8万2,000人が閲覧し、テレビや新聞、Webなど73件のメディアで取り上げられました。 12月に区外在住者3,000人を対象として、区に対するイメージに関する調査を行いました。

令和6年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
協創推進体制の構築	1 協創を推進していくため、NPO団体の交流会を開催しました。 (1) 新規登録団体交流会 12月1日開催 参加者10人 (2) NPO活動支援センター登録団体交流会 第2回1月19日開催 参加者31人 (3) 子ども食堂やフードパントリーを運営する団体による交流会 第2回3月2日開催 参加者22人 2 協創を推進していくため、皆援隊講座を開催しました。 (1) アートがつなぐ人とまち (10月27日開催) 会場13人 オンライン6人 (2) 地域で見つける定年後の楽しみ方 (11月24日開催) 会場16人 オンライン5人 (3) 若者支援を知り、考える (12月8日開催) 会場29人 (4) 第2回子ども食堂スタッフ体験 (12月14日開催) 会場22人 (5) 傾聴ボランティア講座 (1月25日開催) 会場25人 オンライン30人 (6) パラスポーツで地域とつながろう (2月22日開催) 会場22人 オンライン1人 (7) 地域活動ワークショップ“まちの中でやってみたいをカタチにしよう” (3月16日開催) 会場18人
SDGs未来都市推進事業	「足立区SDGs未来都市計画」の中で掲げている2030年のあるべき姿「誰もが一步踏み出せるレジリエンスの高いまち」の実現に向け、綾瀬を舞台として「貧困の連鎖解消」と「区に対するマイナスイメージ払拭」に資するモデル事業を推し進めています。 1 アヤセ未来会議 「綾瀬をもっと愛される地域に」をコンセプトに、個人が街で“やってみたい”ことの実現に向けてアイデアを出し合い、実践するワークショップ（9月から全6回の連続実施）を開催しました。 (1) 開催日 10月19日、11月2日、11月16日、11月24日 (2) 参加人数 約20人 2 高架下No Border LAB 20年近く空き店舗だった綾瀬駅西口高架下物件を活用し、「やってみたいを、やってみる」というコンセプトのもと、綾瀬の新たな交流と賑わいの創出拠点「あやセンター ぐるぐる」を運営しています。 (1) 来場者数 8,539人（延べ24,845人） (2) “やってみたい”相談件数 102件（延べ337件） (3) “やってみたい”企画の実現数 55件（延べ136件） (4) 運営事業者によるイベント実施回数 28回（延べ68回） (5) イベント参加者数 645人（延べ1,265人） 3 あだちSDGsパートナー 持続可能な足立区の実現に向けて、区と共にSDGsに取り組むパートナー（企業・団体等）を登録しています。定期的に、パートナー同士の連携を深める交流会も実施しています。 (1) パートナー登録数 641（6年度末時点） (2) 交流会開催日 10月15日、1月22日

令和6年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
ICTを活用した区民サービスおよび業務効率の向上	1 令和7年3月末時点で700件以上の手続をオンラインで受付けており、令和4年度の開始時から累計で、476,000件を超える申請がありました。 2 保育入園事務や、税業務、生活保護業務などにおいて、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を活用し、令和6年10月～令和7年3月の期間で、1,200時間以上にわたって自動入力が行われました。 3 令和6年1月に導入した申請書の事前作成（書かない窓口）システムは、令和6年10月～令和7年3月の期間で69件の利用があり、延べ244枚の申請書が作成されました。
エリアデザインの推進	1 綾瀬エリア 1月に綾瀬駅東口駅前交通広場開放記念式典を開催しました。 (1) 実施期間 1月19日 (2) 参加者 49人 2 竹の塚エリア 11月に竹の塚エリアデザインの検討を行うため、道路空間を活用した滞在空間の創出、ウォークラリーイベント及び意見聴取を行いました。 (1) 実施期間 11月24日 (2) 参加者 165人 3 千住エリア 2月に千住大川端地区地区計画変更（案）について、説明会を開催しました。 (1) 実施期間 2月19日 (2) 参加者 108人
人材育成事務 【職員研修事業、職員の能力を活かす人事】	1 令和7年度特別区職員採用試験の受験生向けに、23区合同職員採用説明会を実施しました。 (1) 参加者 484人 (2) 実施日 令和7年1月12日 2 令和7年度特別区職員採用試験の受験者向けに、バスツアーを実施しました。 (1) 参加者 44人 (2) 実施日 令和7年2月15日 3 入区1年目職員及び主任、係長級、管理職等の職員に対して、職層ごとに求められる役割を意識づける職員研修を実施しました。 4 各職場の要望に応じて、外部研修プログラムの紹介と職場研修支援制度の案内を行い、職場研修の実施に必要な支援をしました(4件)。 5 複線型人事制度については、制度の見直しに一区切りを付け、以下の見直しを実施しました。 (1) 特定分野の見直し（10分野→11分野） (2) 各分野能力認定基準の策定、希望職員の継続期間の設定 (3) 専門職員の認定期間を8年間（再認定可）とし、4年目に中間ヒアリングの導入 (4) 各分野内で課題や人材情報を共有するための定期会議（年2回）を開催しました。また、令和6年11月13日に複線型全職員を対象とした説明会を開催しました。

令和6年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容								
組織能力の向上と組織風土の改善	1 係長以下の職員を対象に、8月に実施した事故・ミスゼロ月間内の良い取り組み事例や、現行の内部統制制度の概要や運用目的等について周知・啓発（11月・2月）を行うとともに、上半期に実施したミス防止研修を10月以降、通年で動画にて視聴できるようにしました。 2 1月を年度内2回目の「事故・ミスゼロ月間」とし、係単位で集中的な事故・ミス防止の取り組みを行い、事故のない業務運営に繋がりました。 3 区民からの信頼の土台を築き、協創を推進するため、「公務員倫理」「基本的人権」等の、職業倫理に関する研修を実施しました。 4 接客あだち推進月間（1月）を設け、重点項目（「あいさつの徹底」「対応は目・口・足（体全体）で」「名札の適切な着用」）を軸に、各職場で接客マナーの向上を図りました。 5 職員の接客力向上を図るため、来庁者アンケートを実施し、全庁配信や掲示板を用いて、結果を報告しました。								
4 公金収納金の収納率向上対策（税・保険料）	1 実施した主な取り組み (1) 口座振替の加入促進 各公金で口座振替勧奨を積極的に実施し、期限内納付の促進を図りました。 このうち、特別区民税、国民健康保険料においては、口座振替新規加入促進キャンペーンを実施し、期限内納付の定着を図りました。 また、後期高齢者医療保険料、介護保険料においては、納付書払いから始まる新規加入者に対して制度加入時から口座振替の勧奨を行い、納期内納付の定着を図りました。 (2) 現年度分への対策 各公金において納付案内センターを活用し、初期滞納者への電話による納付勧奨やSMSの発信も合わせて実施し、早期の滞納対策に努めました。また、特別区民税においては、夜間電話催告を実施することで、平日昼間に連絡の取りづらい滞納者に対し、納付勧奨、相談を実施しました。後期高齢者医療保険料については、催告書に職員が手書きの納付依頼を記載したところ、約半数の滞納者から反応があり、納付相談につながりました。 (3) 外国人への案内 特別区民税、国民健康保険料について、チラシや広報紙にQRコードを貼付し、区のホームページに誘導することで、やさしい日本語や多言語によるわかりやすい案内を実施しました。 (4) 長期滞納者への対応 各公金において財産調査を積極的に実施し、滞納者の納付能力を見極めた上で、差押えや執行停止等の滞納整理を適正に実施しました。 2 各公金の収納率（令和7年3月末現在） <table data-bbox="478 1713 1292 1825"> <tr> <td>(1) 特別区民税</td><td>90.18%（令和6年3月末 90.81%）</td></tr> <tr> <td>(2) 国民健康保険料</td><td>71.53%（令和6年3月末 71.29%）</td></tr> <tr> <td>(3) 後期高齢者医療保険料</td><td>94.38%（令和6年3月末 94.42%）</td></tr> <tr> <td>(4) 介護保険料</td><td>96.83%（令和6年3月末 95.74%）</td></tr> </table>	(1) 特別区民税	90.18%（令和6年3月末 90.81%）	(2) 国民健康保険料	71.53%（令和6年3月末 71.29%）	(3) 後期高齢者医療保険料	94.38%（令和6年3月末 94.42%）	(4) 介護保険料	96.83%（令和6年3月末 95.74%）
(1) 特別区民税	90.18%（令和6年3月末 90.81%）								
(2) 国民健康保険料	71.53%（令和6年3月末 71.29%）								
(3) 後期高齢者医療保険料	94.38%（令和6年3月末 94.42%）								
(4) 介護保険料	96.83%（令和6年3月末 95.74%）								

令和6年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
町会・自治会の活性化支援	単一の町会・自治会や、複数の町会・自治会で構成される地区町会・自治会連合会等への運営助成を行ったほか、加入促進及び子ども向け地域活性化事業、掲示板や自主防災倉庫の設置費用等に対して助成しました。 1 町会・自治会運営助成（7件） 787千円 2 自主防災倉庫設置費用助成（6件） 2,416千円 3 掲示板設置費用助成（23件） 4,161千円 4 活性化用物品購入費用助成（22件） 1,684千円 5 加入促進及び子ども向け地域活性化事業助成 （1）加入促進チラシ（17件） 1,610千円 （2）子ども向けイベント（63件） 17,478千円 6 会館整備等費用助成 （1）会館整備（2件） 1,714千円 （2）法定手続（1件） 99千円 7 地域活性化事業助成（3件） 832千円 8 コミュニティ助成事業（2件） 4,500千円

令和6年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
区政資料室運営事業 【区政資料のデジタルアーカイブ事業】	区政資料室所蔵の行政資料約5,500点のうち、劣化が進んでいるものを中心に108点をデータ化しました。
施設営繕一般管理事務 【技術支援業務委託】	老朽化により増加、複雑化している区施設の改築・改修工事の設計・積算・工事監理等の業務に関し、専門的知見を有する事業者から建設業界の最新の動向や工法等の提案・助言を得るため、技術支援業務委託を実施しています。 相談件数 17案件（延べ77回）
定額減税一体支援給付の支給事務	令和6年分所得税、令和6年度分個人住民税から定額減税額を引いた際に、減税しきれないと見込まれる方に、差額を1万円単位で給付しました。 1 支給決定数 92,393人 2 支給金額 3,564,620千円 3 実施期間 令和6年7月～令和6年12月
戸籍住民関係一般管理事務 【証明書自動交付機の運用】	住民票などの各種証明書を区役所へ取りに来た区民を対象に、南館1階に設置した証明書自動交付機を利用してもらうことで、コンビニ交付のさらなる普及や窓口混雑緩和に繋がるよう努めました。 ※ 令和6年1月から実施 10月から3月までの実績通数 5,626通
戸籍住民関係一般管理事務 【おくやみ相談窓口の開設】	ご遺族の様々な手続きをサポートする「おくやみ相談窓口」を10月1日に開設し、ご遺族の負担軽減を図りました。併せて、10月17日から社会保険労務士による年金相談を毎週木曜日に実施し、煩雑な書類作成のサポートをしました。 ※ 電話予約は9月25日から開始 <10月から3月の実績数> 1 電話件数 1,011件 2 予約件数 421件 3 相談対応（予約） 407件 4 相談対応（飛び込み） 122件 5 社会保険労務士の年金相談 56件
多文化共生推進事業 【外国にルーツを持つ子どもに対する学習支援事業委託】	日本語学習が必要で、経済的理由がある外国にルーツを持つ児童生徒等に対し、居場所を兼ねた学習支援事業を委託事業として実施しました。 1 在籍者数 48人（6年度末時点） 2 実施期間 令和6年4月～令和7年3月 3 総利用日数 1,308日（令和6年10月～令和7年3月） 4 総授業時間数 1,782時間（令和6年10月～令和7年3月）
指定管理者管理運営事務 （熱中症対策に伴うのぼり旗の作成）	熱中症対策用のぼり旗を令和7年3月に追加購入しました。 1 対象施設 生涯学習センター、地域学習センター等 2 購入数 35枚（各施設2～3枚、予備6枚） ※ 衛生部衛生管理課が熱中症対策として令和6年5月に一括購入し、配付済。 施設の出入口分と予備分を追加購入しました。

令和6年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
梅田八丁目複合施設整備事業	梅田八丁目複合施設設計業務委託プロポーザル選定委員会により選定した設計事業者と令和6年1月末に委託業務契約を締結し、施設整備に向けた設計業務を開始しました。 - 設計業務 - 住民説明会（令和6年11月15日、16日） - 区民ワークショップの実施 - 第2回：令和6年10月6日 - 第3回：令和6年12月8日 - 用地維持管理 - 仮囲いの点検（令和6年7月） - 整備予定地の草刈り（令和6年10月、令和7年3月）
未返却図書資料対策	令和6年2月に策定した「未返却図書資料アクションプラン」に基づき次の取組を実施しました。 - ショートメッセージサービス（SMS）による督促の強化（令和6年4月から） 返却期限の3週間後に1回送信していたSMSを、2週間後と4週間後の計2回に強化しました。 - 送信件数（10月から3月） 2,223件 - 返却冊数（10月から3月） 6,889冊 - 貸出停止措置の前倒し（令和6年7月から） 貸出停止措置の開始時期を、従来の「返却期日から1か月後」から「返却期日の翌日」に前倒しました。 令和6年に新たに発生した長期未返却図書資料数（令和6年度末時点） 869冊（対前年比で252冊減）
ブックポストの設置拡大	図書資料返却の利便性を向上させ、貸出の促進と新たな未返却図書資料を発生させない取り組みの1つとして、新たに区内3か所の商業施設へ返却用ブックポストを設置しました。 - 設置場所（商業施設）及び設置日 - アリオ西新井 令和6年3月18日 - ポンテポルタ千住 令和6年3月27日 - ライフ扇大橋駅前店 令和6年3月28日 - 図書資料回収冊数（10月から3月） - アリオ西新井 11,287冊 - ポンテポルタ千住 5,583冊 - ライフ扇大橋駅前店 2,388冊
図書館協議会及び図書館運営に関する意見聴取	外部の専門的な知見や利用者の視点を取り入れ、区立図書館の運営とサービスを、時代の要請に合わせて見直していくため、図書館協議会の設置及び有識者とのアドバイザリー契約を実施しました。 - 図書館協議会 - 実施日 - 第2回 令和6年11月20日 - 第3回 令和7年1月27日 - 答申 令和7年2月13日 - 有識者とのアドバイザリー契約 相談回数及び時間 3回6時間（10月から3月）

令和6年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
商店街活動支援事業 【キャッシュレス決済還元事業】	物価高騰で影響を受けた区内の事業者支援とキャッシュレス決済促進のため、消費喚起策の第3弾「キャッシュレス決済還元事業」を実施しました。 1 ポイント還元率 10%もしくは20%（対象店舗の従業員数で異なる） 2 キャンペーン期間 11月15日～12月25日 3 決済総額 71.2億円 4 ポイント還元額 10.6億円
あだち物価高騰支援臨時給付金事業	物価高騰の影響を受ける低所得世帯の負担を軽減するため、令和6年度住民税非課税世帯または、令和6年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金（1世帯3万円）を支給しました。また、これらの給付金の対象で世帯内に生計を同一にする平成18年4月2日生まれ以降の児童がいる世帯に対するこども加算（児童1人2万円）を支給しました。 1 支給実績 101,490世帯（6年度末時点） （1）令和6年度住民税非課税世帯 87,517世帯 （2）令和6年度住民税均等割のみ課税世帯 7,822世帯 （3）令和6年度低所得世帯に対するこども加算 6,151世帯（10,316人） 2 支給額 3,066,490,000円（6年度末時点） （1）令和6年度住民税非課税世帯 2,625,510,000円 （2）令和6年度住民税均等割のみ課税世帯 234,660,000円 （3）令和6年度低所得世帯に対するこども加算 206,320,000円
介護保険サービス利用料軽減事業	既存の生計困難者に対する利用者負担額軽減制度（2.5%軽減）事業に、区独自の上乗せとして、サービス利用分の最大4.5%軽減分の支給を行いました。 1 実利用人数 121人 2 支払件数 延べ584件 3 支給金額 3,603,910円
レセプト管理システムによる生活習慣病AIリスク予測実証	生活保護受給者の医療受診レセプトデータをAI分析し、生活習慣病発症リスク（脳梗塞）の高い対象者を抽出しました。 また、当該対象者と福祉事務所保健師との面談機会を設け、生活習慣病の予防に向けた保健指導を実施しました。 1 AI分析の対象となる生活保護受給者（下半期分析実施分） 10,940人 2 1のうちAI分析による生活習慣病発症リスクが高いと予想された対象者 152人 3 福祉事務所保健師による保健指導実施者（10月～3月） （上半期からの継続者含む） 6人 4 福祉事務所保健師による延べ保健指導回数（10月～3月） 8回
訪問支援端末の全課導入	訪問支援端末（タブレット）を足立福祉事務所全課に導入し、訪問記録記入業務などの効率化や業務手順の共通化を図りました。 1 訪問支援端末（タブレット）台数 260台（故障時の予備機含む） 2 足立福祉事務所全課導入時期 R7.1.11～R7.1.13更改実施 3 本稼働時期 R7.2月
動物愛護衛生事業 （ハクビシン・アライグマ対策）	1 ハクビシン・アライグマの被害にお困りの方を対象に「捕獲器（箱わな）」を設置して、捕獲する事業を実施しました。 捕獲数 32匹 2 ハクビシン・アライグマによる屋内侵入被害を防ぐために実施した、侵入口の閉塞工事に係る費用を助成しました。 助成実績 0件

令和6年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内 容
八潮市の道路陥没事故による下水道使用制限に伴う区内公衆浴場の無料化	令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故に伴う近隣住民の下水道使用制限を受け、足立区浴場組合のご協力のもと、区内公衆浴場の入浴料を無料とした。 1 対象者 足立区（西保木間四丁目12番66号から75号）、伊奈町、春日部市、川口市、越谷市、さいたま市、幸手市、白岡市、杉戸町、草加市、蓮田市、宮代町、八潮市にお住まいの方 2 対象期間 令和7年1月30日18時～令和7年2月14日 3 入浴者数（延べ人数） （1）大人 13,534人 （2）小学生 1,146人 （3）乳幼児 878人
事業系廃棄物処理事務【AIシステムを利用した食品ロス削減実証事業】	AIシステムによる需要予測を利用した店舗運営は食品ロスの削減に効果があるか実証実験を実施しました。 1 効果測定期間 令和5年10月10日～令和7年3月15日 2 参加事業者数 4事業者 3 食品ロス削減効果 実験開始当初と比較し4.4%減
環境保全対策事業 【省エネルギー対策工場設備更新補助金】	脱炭素化を加速させるため、認可工場（中小製造業）における生産設備の省エネ機器への更新費用の一部を補助しました。 <補助件数> 実施回数 3件 金額 7,195,000円
区立中学校の改築事業	東綾瀬中学校の改築が完了し、令和6年10月に新校舎が開校しました。